



2016年10月号
 日本中国友好協会
 大阪府連合会
 〒530-0012
 大阪市北区
 芝田2-3-19
 東洋ビル本館207
 TEL06-6372-8131
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
E-mail: info@
 jcfaosaka.org
http://
 jcfaosaka.org/

講演会 古代史の頂点 兵馬俑の謎を解く

来村先生の講義に大満足六〇名が参加

九月九日に大阪国労会館で第三回中国百科検定実施特別企画講演会「古代史の頂点 兵馬俑の謎を解く」を六二名の参加で開催しました。



教授)を講師に招いての講演会でした。プロジェクトを使って画像による説明は非常にわかりやすくあつという間の九〇分でした。

関心を高めてもらい、大阪の国立国際美術館で開催中の特別展「始皇帝と大兵馬俑」の鑑賞を深く理解してもらおうと、協会関西ブロック主催で、考古学者で中国陵墓研究でも名高い、NHKの特番解説好協会らしい行事をしていく中、でもおなじみの来村多加史先生等の声が寄せられ参加者は大満足(阪南大)でした。



特別企画 第二弾 学習講演会

200年中国から現代日中関係を読み解く
 講師：西村茂雄

大阪大学名誉教授
 第3回中国百科検定実施特別企画として学習・講演会を実施します。

10/23(日) 14:00~

会場は兵庫勤労市民センター第3会議室です。
 (JR兵庫駅前ビル2階)

参加費：1000円。
 主催：日本中国友好協会
 関西ブロック

連絡先：日中兵庫県連合会
 ☎078-412-2228

「中国百科検定」試験とは

日中友好協会が2014年から実施している検定試験で、「絆は理解を深くする」をスローガンに取り組んでいます。理解に応じて、三級(ものしりコース)一級(中国通コース)と分けられ、年齢、国籍の制限はなくどなたでも受験可能です。

第三回目が来年の三月二〇日(祝・月)全国三〇の都市で一斉に開催されます。

中国に関する多方面の知識理解を通じて、中国への理解を増やし、日本と中国の多分野での交流を盛んにするための検定です。

出題内容は中国語の能力ではなく、歴史・地理・政治・経済・文化・教育・スポーツなど多方面の知識を問う、日本でもユニークなものです。近畿では、大阪・京都・神戸の三会場で開催されます。

戦争はいやや西区平和展

九月二二日、雨模様の中、西区民センターで、戦争はいやや第三四回西区平和展が一三〇名参加で行われました。



戦争法がいよいよ運用段階になり、平和展の原点は二度と戦争はいややです。回を重ね、戦争はいやや、核兵器はいやや、原ライプが行なわれました。

中国語講座・太極拳教室始まる

受講生を紹介してください

太極拳教室が九月、中国語講座が一〇月から始まりました。会員の皆さん、受講生を紹介してください。いずれも中国文は少し癖があるけど「北京官話」の流れをくむ「國語」、司会のアナウンサーは教科書みたく綺麗な「國語」を使っているのやっています。紹介していただいた方には薄謝を差し上げます。

リオオリンピック卓球チームの活躍によって卓球ブームが起ころ、仕事帰りの卓球場がたいへんなにぎわいだとか・・・。大活躍した愛ちゃんの台湾での記者会見、ご覧になりましたか？良いですね。卓球の上手な可愛い子というだけでなく、新しい世界が広がりますよ！ホントに賢くて素晴らしい！冒険と一緒に中国語を勉強しませんか？！

中国建国67周年記念レセプションに参加して

日中友好協会大阪府連 理事 浅田 勝美

中国への負のイメージが連日のように報道されている中で開かれたレセプション。参加者はどれぐらいたるうかと心配しながら参加。ホテルニューオオタの鳳凰の間は1000名を超えていた。参加者では、中国観光客に紹介された。中国観光客に紹介された。中国観光客に紹介された。

「日中友好団体」「経視と万博&カジノ誘致オンリー」の姿勢が良く分かりました。総領事の李天然氏は、「中日両国は隣国。貿易と人的交流はさらに拡大するだろう。歴史を鏡として未来に向かう強力なパートナーでありたい。」と挨拶。



©CIIC日本

香川県知事の浜田氏は、「1200年前、空海が中国で仏教を学び日本に持ち帰った。日中関係を大切にして、ますますの発展を願う。」と祝辞。

日中友好協会大阪府連からは、渡邊会長、小林副会長、山本副会長、松尾理事長の五人が参加し、日中友好・交流に確信を深めました。

東大阪支部兵馬俑展へ

八月の二つの平和を守る戦争

展に引き続き、九月には「秦の始皇帝と兵馬俑展」の見学会や観月焼き肉パーティー、定例支部会議を実施しました。二三日の「秦の始皇帝と兵馬俑展」はその展示物の多いこと、人の多いことに圧倒されました。やはり圧巻だったのは兵馬俑の大きさ、精巧さに目が引きつけられました。

事前に簡単な説明チラシを準備しました。当時の官僚制の整備・計量単位や貨幣の統一を記す計画です。

元前の時代に為されていた事など「焚書坑儒」など圧政の実態もよく学習出来ました。

九日の親睦焼き肉パーティーには七人が参加し、和肉に舌鼓をうちながら歓談のひと時を過ごしました。観月会は今年で三回目です。

定例支部会議は、五月の総会の活動方針に添って、前月の行事の総括を討議し、来月からの活動について議論するようにしています。十一月には「日中交流茶話会「チャイファホイ」と銘打って「日中交流の集い」を計画中です。

西支部総会に二五名

九月二五日定期総会を二五名の参加（委任状一六）で開きました。

近藤好幸府連副事務局長の来賓挨拶、滋賀支部からのメッセージ紹介、議案・各種報告提案・会計報告を行ない、十人からの積極的な発言が相次ぎました。

大会は組織最高増勢で迎え、十二月干支きりえ、一月新春太極拳、二月新年会を兼ねたボーリング大会、三月水餃子作り、四月桜花見、五月東京へ向けてプレ太極拳祭り、六月団扇きりえ、七月不再戦平

和運動など、組織五原則に基づいて運動・活動を行なってきました。

新役員を承認し、十一月太極拳四十周年記念のつどい、三月中国百科検定成功に力を尽くし、さらなる組織増勢へ決意を新たにしました。その後、恒例の一品持ち寄りの懇親会を開き近況を話しながら楽しい交流会となりました。

討議では「高齢化は西支部も課題として浮かび上がっている」「行事の日程や内容など工夫があるので」「ホームページの更なる改革も課題で、中国の多様な文化を吸収紹介できるようにしては」など発言がありました。

12/3 南京の記憶を今につなぐ

松岡環ドキュメンタリー映画最新作

「太平門消えた1300人」上映（75分）

南京民間抗戦博物館 呉館長初来日

映画&トーク12/3（土）13：10開館、13：30開始
エル大阪南館5階ホール（地下鉄・京阪 天満橋）

参加協力券費：1000円。

主催：南京の記憶を今につなぐ実行委員会

中国残留邦人等への理解を深める集い

11月10日（木）PM2時～6時まで

大阪中国帰国者センター2階集会室 プログラム

講演「中国残留邦人等の歴史と現状」辻本角義理事長

体験：中国残留日本人の体験談 初田三雄氏

踊り：グループダンス・太極拳（帰国者ダンスグループ）

PM4：00～食文化交流会 申し込み締め切り10/31

申し込み先：大阪中国帰国者センター ☎06-6321-1967